

札幌新まちづくり計画市民会議<ET 分科会 1 回>メモ

大坂紫

基本目標 世界に誇れる環境の街さっぽろ

水とみどりのうるおいと安らぎのある街の実現

★スロースペースがいっぱいの街にしたい。

～立ち止まれる、ゆったり感じられる公共空間づくりが必要では？

また、そういった視点でまちづくりを見直しては？

★公園などの管理運営にもっと市民が関わる

～NPO のもつ柔軟な発想による利用

★都心部の街路樹

～緑あふれるとは？ 剪定されすぎてかわいそうに感じる街路樹が多いように思う。

地球環境問題への対応と循環型社会の構築

★イベントのゴミ対策の徹底

～大通り公園などでのイベントでは、リターナブル食器を徹底する、アシードジャパンの
ゴミナビゲーションのような活動を音楽イベント以外も導入しては？（ヨサコイ、雷祭り）

★ワケル君のようなキャンペーン

～仙台市のような、市民に受ける形でありつつ、企業も大きく巻き込む方法でアピールし
てはどうか？

ゆたかな冬の暮らしの実現

★公共施設の超活用

～図書室など、夜間の運営はボランティアなどを活用して、貸し館時間くらいまで可能で
ないか？

★図書館・まちづくりセンター等を市民の情報拠点に！

～アクションが起こせるような場所を作る。市民の活動を広くアピールする支援が行政に
必要では。

歩いて暮らせるゆたかで快適な街の創造

★ 地下通路を超活用

～市民からの要望はたくさん出ているはずだが、現在のところそれらはどうなっているの
だろうか？地下通路は、歩行者しか通らないので、立ち止まってパフォーマンス等を見て
もらったりしやすい。

★地下鉄駅でレンタサイクル、パークアンドライド

～通勤・通学じゃなくても行きたいときに気軽に利用できる制度があるといいのでは。

具体的な小さなアクションプランを各自が沢山あげ、そこから話し合った方がスムーズに
議論できるのではないだろうか？